多良小学校　学校だより　No. 8　令和6年9月13日(金)

ほんなこてゆたたり

文責　校長　平井　敏博

【令和６年度学校教育目標】
大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～生涯学びの基礎づくり～

２学期もたくさんの“お宝体験”を

～4年生『運動神経が良くなるVIVOサーキットパーク』～

先週金曜日（９/６）、４年生は、“はじめてのまなび応援事業（佐賀県県民環境部まなび課の事業）を活用し、『運動神経が良くなるVIVOサーキットパーク』の体験をしました。下の写真は、その時の様子です。

VIVO は、佐賀県立神埼清明高校男子新体操部出身メンバーを中心に構成されたスポーツエンターテイメント集団です。ご存じのように神埼清明高校は、新体操で全国１，２位を争っています。まず最初に、生のアクロバットパフォーマンス（“宙返り”等）を見て、子ども達はびっくり仰天でした。

その後、「立つ」「回る」「跳ぶ」「バランスをとる」など、サーキットトレーニングを体験しました。

今回の事業は、佐賀県の子ども達に、“生涯学び”がはじまるようなインパクトのある体験をさせたいという思いからスタートしています。洋楽器・和楽器の演奏、落語、ダンス、似顔絵、演劇等、様々です。その中で、本校４年生は、非日常の運動体験ができました。

～３年生　手話教室～

３年生は、総合的な学習の時間に、「福祉について学ぼう」というテーマで学習をしています。その一環で、手話について学ぶ時間が設定されました。

“太良町手話の会”の皆さんにゲストティーチャーとしておいでいただき、手話の基本的な知識から、簡単な手話ができるところまで教えていただきました。

子ども達は、自分の名前を手話で紹介する体験もしました。手話の会の皆さんは、事前に、３年生児童全員の名前について、手話表現を確認して、授業に臨まれています。地元の子ども達のために、何年もご尽力いただいており、只々、太良町の子ども達のためにご協力いただけることに感謝です。すばらしい学びの機会をいただきました。

2学期も、全学年で、いろいろな体験を通して貴重な学びをつみかさねていきます。楽しいこともあれば、思い通りにいかないこともある“喜怒哀楽の学校生活”です。そのすべてを“大事な学びの機会”にできるように、職員一同、子ども達をしっかり指導・支援していきます。保護者の皆様のご理解とご協力、今後もなにとぞよろしくお願いいたします。